

2017年度社会福祉学科の主な取り組み

1. 学科研修旅行

【日 時】

平成30年2月8日～2月9日

【テーマ】

「地域からの発信！—アール・ブリュットを通して考える—」

※「この子らを世の光に」という糸賀一雄の思想を背景に、滋賀県で事業を展開する社会福祉法人「GLOW～生きることが光になる！～」の取り組み内容から、地域から世界へとつながる新たな福祉の力を学ぶ。

【参加人数】

1年生7名、2年生7名、3年生11名、4年生1名、教員12名

【プログラム】

〈2月8日〉

(午前) 社会福祉法人 GLOW の概要説明 (於: 救護施設ひのたに園)

(午後) 3施設 (救護施設ひのたに園、養護老人ホームきぬがさ、滋賀県立信楽学園) に分散し、利用者との面談 (入所者満足度調査)、施設内職業支援 (陶芸) を体験

〈2月9日〉

(午前) ボーダーレス・アートミュージアム NO-MA 企画展「日本と中国のアール・ブリュット 共融地点」鑑賞 (於: びわ湖大津プリンスホテル)

(午後) シンポジウム「障害者芸術文化活動支援センター普及の実際」に参加
ワークショップ「心と身体の学級」に参加
(於: びわ湖大津プリンスホテル)

2. ソーシャルワーク実習報告会及び懇談会

【日 時】

平成30年1月24日

【参加者】

報告者 (3年生47名)、ソーシャルワーク実習指導 I 履修者 (2年生49名)、実習指導者19名

【内 容】

実習指導グループ別の学習内容報告 (報告会) とグループ別分科会による個人の学びの報告 (懇談会)

(全体会) 実習指導グループ別 (7領域) に配属先の概況説明と実習後のグループ学習による学びを、実習場面などを交えて報告。次年度実習予定の2年生への実習施設および実習内容の紹介と実習指導者への実習による学びのフィードバックを行った。
(懇談会) 実習指導グループ別に分散し、実習指導者との懇談を通じて、実習による学びを深めた。

3. 精神保健福祉士実習報告会

【日 時】

平成30年12月6日

【参加者】

報告者 (4年生10名)、精神保健福祉士に関心がある1～4年生: 22名

【内 容】

実習場面を交えた報告と質疑応答と意見交換

①医療機関および医療機関外における実習機関・施設での精神保健福祉士の業務内容の整理と比較、②医療機関における退院支援の意義と方法、③地域で生活する精神障害者の生きづらさと支援、④精神保健福祉士に求められる価値・倫理等について、詳細な事例を交えながら報告した。出席した後輩から出された質問は、主に①精神保健福祉士の業務内容に関する事、②働ける職場について、③就職活動や卒論執筆と並行して実習に行くことができるかどうか、などがあり、活発な意見交換が行われた。